

■突っ張りポールハンガーダブル WJ-775MS 組み立て説明書

WJ-775MS

ご購入上げ頂き誠にありがとうございます。

■当製品に関しまして部品不足等、不都合な点がございましたら、お手数ですが下記までご連絡ください。

〈お客様相談窓口〉

株式会社 山善 〒550-8660 大阪市西区立売堀3-2-5

0120-069-060 (通話無料のフリーダイヤル)

●受付時間／月曜日～金曜日午前9:00～午後5:30(土・日曜日・祝日はお休みさせていただきます。)

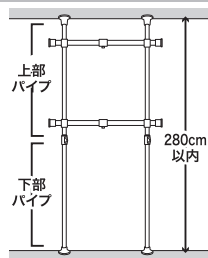
お願い

- お問い合わせの際は、組み立て説明書をお手元にご用意の上、お電話ください。
- お問い合わせの際、迅速に対応させていただく為、組み立て説明書に明記しております商品名および商品型番をお知らせください。
- 外装箱(ダンボール)は組み立てが終わるまで保管していただきますようお願いいたします。

注意事項

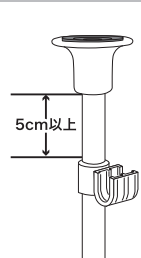
- 取り付け面がしっかりしている所でご使用ください。(ボードやベニヤなど取り付け面が弱い場合は棧のある位置へ取り付けるか、市販のあて板などで補強して取り付けてください)
- 火のそばや高温となる所には取り付けないでください。
- 屋外やベランダでの使用はサビ等の原因になりますので避けてください。
- 必ず水平・垂直に取り付けてください。
- 取り付け後、数日してから再度点検してください。各部の締め付けや圧着力を確認し、弱い時は圧着力を強くしてください。
- 子どもが寄りかかったり、商品で遊ばないように十分に注意してください。
- 定期的に安全点検(揺れ、ボルトのゆるみ等)をしてください。
- ワンタッチ固定装置は上部パイプがずれ落ちないようにパイプを挟んでいるため、パイプに多少傷が付くことがあります。ご了承ください。
- 和室の天井や畳等、強度が十分でない箇所に設置した場合、破損や設置痕が付く等の可能性があります。取付け・取り外しの際についた天井、床、壁への傷に対しては責任を負いかねます為、設置個所の強度についてはお客様にてご確認ください。
- ワンタッチ固定装置は商品の特性上、多少の揺れが生じます(280cm高さ時最大約2cm)。商品の不良ではありません。
- 天災等の不可抗力やお客様のお取り扱いの不注意、不当な修理、改造による故障、破損等は補償いたしかねます。
- 廃棄処理される場合は、お住まいの自治体の指示に従い処分、廃棄してください。
- この商品は一般家庭用以外(店舗用、業務用、野外用等)には使用しないでください。商品が破損し、ケガの原因になります。

取り付け高さ280cm以内
でご使用ください。



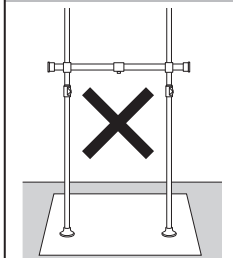
上部パイプと下部パイプの重なりが短いと、製品の安定性が損なわれます。

U字ホルダーは上部固定盤
から十分に離してください。



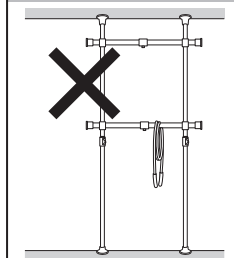
突っ張りの際に、U字ホルダーが上部固定盤にあたるとうちに突っ張れません。(裏面「ボールの立て方」参照)

カーペット等敷き物の上には
設置しないでください。



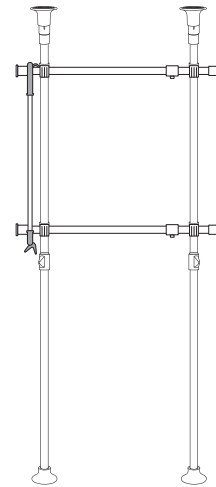
敷き物がずれると、ポールが転倒する恐れがあります。

ハンガーバーに紐状のものを
かけないでください。



そばを通った際に体に引っかかるなどし、思わぬ事故につながる可能性があります。

完成図



組み立て上のご注意

- 組み立ての前に以下のものをお客様でご準備ください。
- (1) 段ボールや毛布などの敷くもの
 - (2) 軍手 (部材や床のキズ防止のため)

品質表示

- 外形寸法 WJ-775MS: 幅60~97.5(cm)
奥行9.5×高さ140~280 (cm)
※高さ188~200cmには設置できません。
- 構造部材 金属(スチール)、ポリプロピレン、ABS樹脂
- 表面加工 エポキシ樹脂塗装
- 耐荷重 ハンガーバー1本あたり: 約30kg (合計 約60kg)

部品明細

■組み立てる前に部品が揃っている事を御確認ください。

1 ポールセット ×2 	7 上部固定盤 ×2
2 ハンガーバー ×2 <small>※あらかじめ右図のボルトが取り付けられています。</small> 	8 パネ ×2
3 連結ポール ×2 	10 キャップ ×2
4 ハンガー掛けおろし棒 ×1 	11 下部固定盤 ×2
5 U字ホルダー ×4 <small>※あらかじめ右図のボルトが取り付けられています。</small> 	12 ゴムリング ×4
	13 固定ピン ×2 <small>※固定ピンは、1 ポールセットに取り付けてあります。</small>
	14 安全ボルト ×2

飛び出し防止金具について



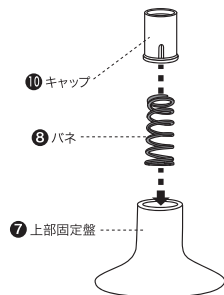
飛び出し防止金具

部品明細にない左記イメージのような飛び出し防止金具がごくまれに外れていることがあります。この金具はポールセットの底面についていたものですが、運送途中の衝撃によって、上部パイプが箱から飛び出してしまうことを防止するためのストッパーの役割をしています。開梱時に箱破れ等がなければ、組立時・使用時には必要ない部品となりますので、外れていた場合は廃棄していただきますようお願いいたします。

組み立て方法

1 上部固定盤を組み立てる

① 下図のように ⑦ 上部固定盤に ⑧ パネ、
⑩ キャップを入れます。



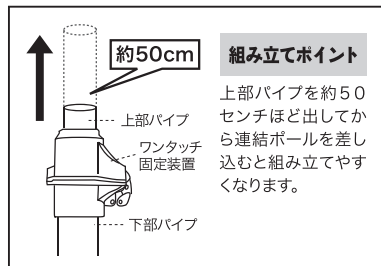
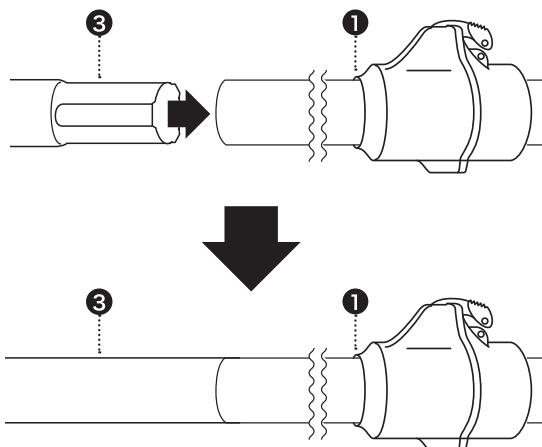
② 下図のように逆さに「ガシャン」と音が鳴るまで
押さえつけます。押さえつけた後、キャップが取
れないことを確認してください。



① 上部固定盤が傷つかないように下に
布地などを敷いてください。

2 ポールセットに連結ポールを差し込む

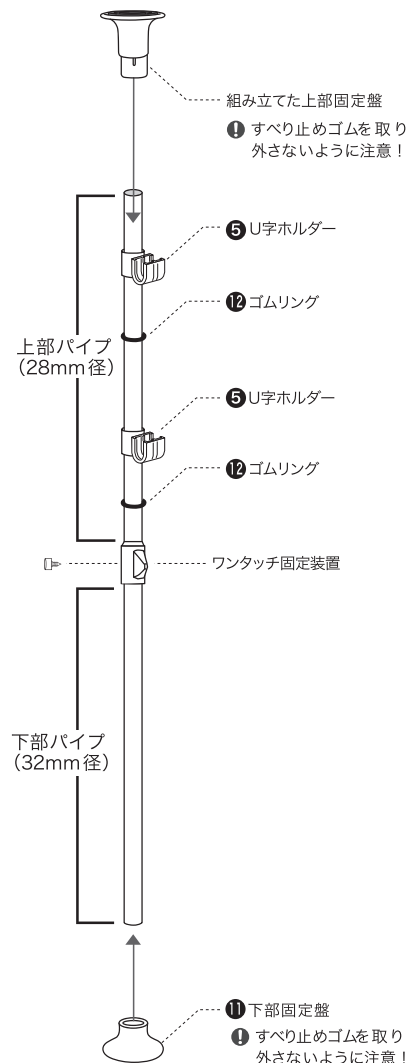
① ポールセットの先端に ③ 連結ポールの溝が
ついた方を差し込み、突き当たるまで押し込み
しっかりと連結させます。



① 設置場所の天井が低い時は、③ 連結ポールを
差し込まずにご使用ください。
約140～188cmの天井でご使用いただけます。

3 ポールに部品を入れる

(注) ゴムリング → U字ホルダー → ゴムリング → U字ホルダー の順に
上部パイプに部品を通してください。



①
幼児がいっしょやるご家庭での注意事項
U字ホルダーを足元や幼児の視線高さにパイ
プを取り付けると思わぬ事故につながるの
で十分注意してください。

ゴムリングの通し方
左図のように、ゴムリ
ングをパイプ外側に通し
てください。

**U字ホルダーの
組み立て方**
U字を上に向け組み立
ててください。最終的に
位置が決まったら安全
ボルトをしっかり締め
てください。

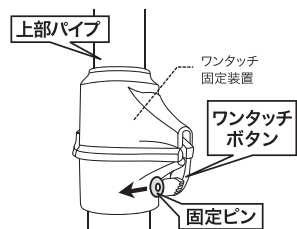
① ポールは2セット組み立てて
ください。

4 ポールの立て方

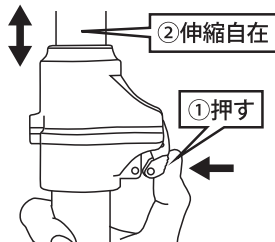
1. ポールを立てる前の注意事項

① ポールの設置場所を変更する場合は、「ポールの取り外し方」をご覧ください。

組み立て時

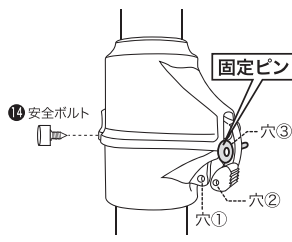


ポールを設置する前に、ワンタッチ固定装置についている固定ピンを抜き取ります。
※固定ピンはなくさないように注意してください。



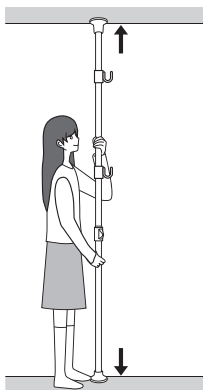
ワンタッチボタンを押すと上部パイプが伸縮自在になり、ワンタッチボタンから指を離すと上部パイプが固定されます。

組み立て後



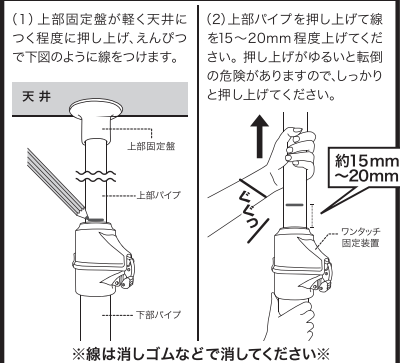
組み立て終わったら、固定ピンを穴③に差し込み、背面の④安全ボルトを強く締め付けます。パイプ落下防止となります。

2. ポール設置手順

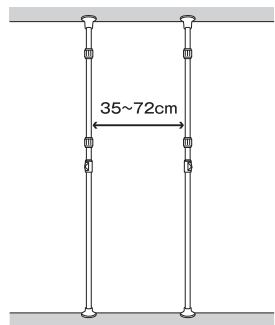


- ① 設置場所にて、片手で下部パイプを、もう片方の手で上部パイプをしっかりと持ちます。床と垂直になるように立ててください。(左図参照)
※この段階ではワンタッチボタンを押さないでください。
- ② 上下パイプを引き離すように引っ張り上げながら固定します。最大限引っ張り上げてしっかりと固定してください。(突っ張り目安は、右図「突っ張り強度の目安」を参照)
- ③ 横方向に揺すってしっかりと固定されていることを確認してください。

突っ張りの強度目安



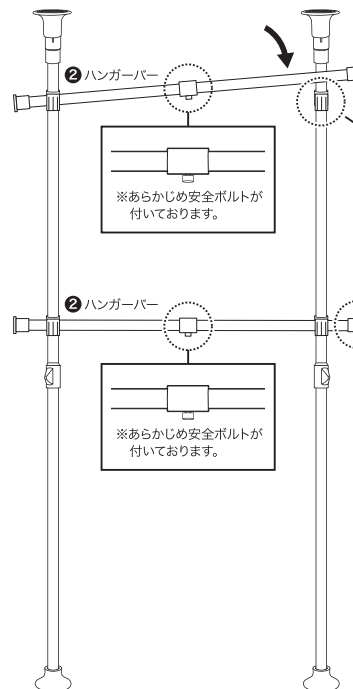
3. 設置完了



① 2本のポールの間隔を35~72cmで取り付けてください。

① U字ホルダーの位置が左右で同じ高さになるように取り付けてください。

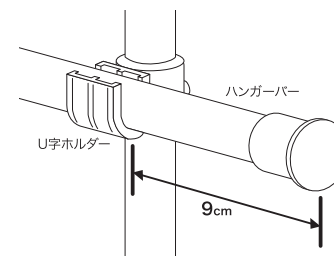
5 ハンガーバーを取り付ける



ハンガーバーの固定

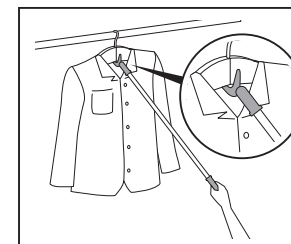
ハンガーバーをU字ホルダーに差し込みます。2つのU字ホルダーが平行であることを確認して、安全ボルトをしっかり締めてください。

① ハンガーバーの端はU字ホルダーから9cm以上外に出ないようにしてください。



6 完成

④ ハンガー掛けおろし棒 ×1



ハンガー掛けおろし棒 使用方法

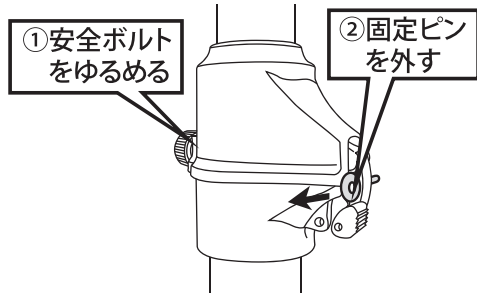
図のように、ハンガーバー上段にハンガーを掛けたり降ろしたりする際は、付属のハンガー掛けおろし棒を使うと便利です。

① お手入れ方法

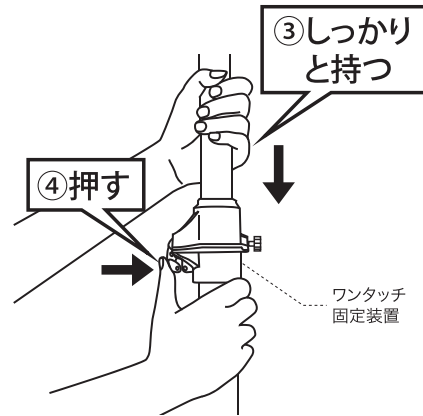
汚れた時は、薄めた中性洗剤で拭いた後、洗剤分が残らないようにきれいに拭き取ってください。

ポールの取り外し方 ※本体の設置場所変更時

❶ 衣類が掛けてある場合は、一旦降ろしてハンガーバーを取り外します。



- ①安全ボルトの締め付けをゆるめ
- ②固定ピンを外します。



- ③上部パイプを持ちながら、④ワンタッチボタンを押してください。上部パイプを持たずにワンタッチボタンを押すと、上部パイプが急に落ちてきて大変危険です。